

第221回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成26年8月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,493	-1.24	-0.06	4,152	0.75	0.36
東部地区	14,217	-0.27	-0.02	5,737	0.66	-0.06
西部地区	10,373	-0.25	-0.15	4,027	0.97	0.02
駅南地区	6,341	0.03	0.25	2,794	1.15	0.07
半田地区	3,691	0.19	-0.08	1,397	0.50	-0.21
横山地区	5,533	-1.05	-0.25	1,956	1.03	-0.05
茨目・田尻地区	7,041	0.48	0.25	2,502	2.03	0.20
荒浜地区	4,966	-1.44	-0.26	2,009	-0.24	-0.24
その他地区	19,223	-1.91	-0.17	7,099	-0.69	-0.11
西山町地区	5,928	-2.11	-0.20	2,127	-0.37	-0.09
高柳町地区	1,633	-4.50	-0.91	774	-2.39	-0.89
柏崎市計	88,439	-0.95	-0.09	34,574	0.39	-0.02
刈羽村	4,808	0.02	-0.04	1,577	0.83	-0.06
小国地区（長岡市）	5,817	-2.70	-0.20	2,107	-1.31	0.00
出雲崎町	4,783	-2.34	-0.04	1,766	-0.78	0.34
合計	103,847	-1.07	-0.09	40,024	0.26	0.00

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比で、刈羽村で1人・0.02%増加したものの、柏崎市で856人・0.95%、小国地区（長岡市）で、162人・2.70%、出雲崎町で115人・2.34%と減少したことから、全体では1,132人・1.07%の減少となる。また、前月比では、柏崎市で83人・0.09%、刈羽村で2人・0.04%、小国地区で12人・0.20%、出雲崎町で2人・0.04%減少したことから、全体では99人・0.09%の減少となる。

世帯数は、前年同月比で、柏崎市で135世帯・0.39%、刈羽村で13軒・0.83%増加しているが、小国地区で28世帯・1.31%、出雲崎町で14世帯・0.78%が減少したことから、全体では106世帯・0.26%の増加に留まった。また、前月比では、出雲崎町で6世帯・0.34%と増加したが、柏崎市で7世帯・0.02%、刈羽村で1世帯・0.06%の減少により、全体では2世帯・0.00%の減少となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,802		27.17		-3.84	
月間有効求職者	1,648		-8.89		-6.68	
月間有効求人倍率	1.09	1.14	0.31*	0.13*	0.03*	-0.02*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,802人と前年同月比で385人・27.17%増加している。また、前月比においては72人・3.84%減少している。

月間有効求職者数は、1,648人と前年同月比で161人・8.89%減少しており、前月比でも118人・6.68%減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.09倍と前年同月比で0.31ポイント上回っており、前月比でも0.03ポイント上回った。なお、県平均1.14倍と比べると0.05ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が635人と前年同月比で99人・18.5ポイント増加、月間新規求職者数が377人と前年同月比で39人・9.4ポイント減少した結果、月間新規求人倍率は1.68倍となり、前年同月の1.29倍に比べて0.39ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成25年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	18	-21	-13	139	-60
共 同 住 宅	2	-1	1	7	-2
事 務 所	3	3	1	6	2
作 業 所・工 場	0	-2	0	3	-1
営 業 建 物	4	1	3	13	2
公 共 建 物	0	0	0	1	-1
そ の 他	4	-1	2	44	-10
合 計	31	-21	-6	213	-70

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が31件と前年同月比では21件の減少となる。前年同月比で工種別内訳の増減は、事務所で3件、営業建物で1件増加しているが、一般住宅(併用)で21件、共同住宅で1件、作業所・工場で2件、その他で1件減少している。

なお、工種全体の申請内容は、新築が28件となっており、また一般住宅(併用)18件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況では、市内施工業者が7件(うち新築6件)、市外施工業者が11件(全て新築)となっている。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	66,055	0.71	0.10	18,066	1.78	21.86
電 力	9,777	-2.51	-0.06	40,983	-0.51	-1.18

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で470口・0.71%の増加。前月比で69口・0.10%増加した。一方、電力においては、前年同月比で252口・2.51%の減少。前月比で6口・0.06%の減少となっている。

使用量においては、電灯が前年同月比で316kwh・1.78%の増加。前月比で、3,241kwh・21.86%の増加となっている。電力においては、前年同月比で212kwh・0.51%の減少。前月比においても、491kwh・1.18%の減少となった。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	643,113	2.07	-8.27	745,960	-1.10	8.79
営 業 用	246,969	0.47	10.17	136,658	-1.07	13.12
工 業 用	709,904	-1.08	-14.86	105,225	-5.61	-8.27
官 公 学 校 用	372,035	-4.48	11.34	93,005	-3.01	1.63
そ の 他				0	-100.00	-100.00
合 計	1,972,021	-0.55	-5.79	1,080,848	-1.74	6.72

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比11,002m³・0.55%の減少、前月比で121,229m³・5.79%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比で家庭用・営業用が増加、前月比で家庭用・工業用が減少している。

一方、水道給水量は、前年同月比19,233m³・1.74%の減少、前月比で68,082m³・6.72%の増加となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比で全ての用途で減少。前月比で、工業用のみ減少している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	92,768	-10.48	0.30	95,553	-11.27	-0.70
西 山	50,245	-11.06	19.98	48,896	-14.10	25.30
米 山	29,736	-15.40	20.07	27,853	-15.94	19.98
合 計	172,749	-11.54	8.55	172,302	-12.87	8.73

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が全体で前年同月比22,536台・11.54%の減少となっているものの、前月比においては13,619台・8.55%の増加となっている。

出口においても同様に、全体で前年同月比25,460台・12.87%の減少となっているが、前月比においては13,835台・8.73%の増加となっている。

インター別の前年同月比および前月比を見ると、西山・米山インターでは双方とも前年同月比は減少しているが、前月比では増加している。柏崎インターでは双方とも前年同月比は減少しているが、前月比ではほぼ横這いとなっている。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	374,569	2.02	0.14	143,393	-1.72	0.07
平 残	375,644	2.73	-0.09	142,758	-1.42	-0.24

預金は、末残が前年同月比7,444百万円・2.02%増加となっており、前月比においても、530百万円・0.14%の増加となっている。平残では、前年同月比10,015百万円・2.73%の増加となっているが、前月比351百万円・0.09%の減少となっている。

一方、貸出金は、末残が前年同月比2,512百万円・1.72%と減少したものの、前月比102百万円・0.07%の増加となっている。平残においては、前年同月比2,066百万円・1.42%の減少となっており、前月比347百万円・0.24%の減少となっている。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	19,345	-7.69	-27.44
交 換 金 額	12,619	-8.96	-35.90
不 渡 り 手 形 枚 数	4	-33.33	0.00
不 渡 り 手 形 金 額	7	668.86	0.00

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で1,612枚・7.69%の減少、前月比7,318枚・27.44%と減少している。また、交換金額においても前年同月比1,242百万円・8.96%の減少、前月比でも7,070百万円・35.90%と減少している。なお、不渡手形は4枚・7百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、5件(前年同月7件・前月10件)、負債総額17億円(同14億円・同62.6億円)と大型倒産のあった昨月からは大幅増となっている。地区別では下越地区で2件(村上市・阿賀野市各1件)、中越地区で3件(三条市・魚沼市・柏崎市各1件)発生している。

業種別は、建設業1件、製造業・小売業各2件発生となっている。また、倒産原因の状況については、販売不振2件、放漫経営1件、その他2件となっている。

県内経済は、個人・企業等で弱い動きが続くものの、設備投資が下げ止まりつつあり、雇用は改善が続いている。各業界の見通しDIは改善傾向にあり、全般的には回復傾向にあるとみられるものの、資材価格上昇・後継者不在等の課題を抱えた企業も多く、今後も動向には引き続き注意が必要である。